

新緑の気持ちいいトレッキングを楽しみました。ミツバツツジやアオダモの花・イワナシの実などこの時期の自然を楽しみました。今日も自然に感謝。出会いに感謝の一日でした。

◆自然観察



イワナシの実



アセビ



ミツバツツジ



スマイレ



ミツバツツジ



フジ

◆トレッキングの様子



楊梅の滝登山口から登る



お花・眺望を楽しみながら



涼峠



沢を渡る



眺望を楽しむ



滝山山頂にて



癒し空間をたっぷり楽しむ



牛山山頂にて

◆歴史

ようばい たき
楊梅の滝

(雄滝)

楊梅の滝は、県下一の落差を誇る滝です。雄滝、業研の滝、雌滝の三段にわかれ、落差は、雄滝で40メートル、業研の滝で21メートル、雌滝で15メートルほどあり、合わせて76メートルになります。湖上船やJR湖西線の車窓など遠くからでも眺めることができ、その遠景は白布を垂れかけたように見えることから、「白布の滝」や「布引きの滝」とも呼ばれています。

滝の名前は、室町幕府十三代将軍足利義輝がこの地を訪れたときに命名したと伝えられています。「楊梅」とは、高さ十数メートルにもなるヤマモモの木を意味し、山中を堂々と流れ落ちる滝の水柱をその大木にたとえて、楊梅の滝と名付けられたともいわれています。